

カブトムシの幼虫をかったことはありますか？白くて大きくてもぞもぞ動きますね。でも、ふだんは土の中にかくれています。

幼虫はケラやモグラやアナグマのような強い前足を持っています。スコップのようなつめも持っています。そもそもあの子たちはずんぐりむっくりして、頭も丸いですよね。あの体形では到底さくさく土を掘れそうにありません。

そこで、大阪大学大学院生命機能研究科の足立晴彦さんの研究グループは、地面の中を観察できて、しかも、地面の固さを自由に変えられる装置をこしらえて、カブトムシの幼虫がどのように穴を掘るのか観察しました。

その結果、地面が柔らかい時は彼らはまるでミミズのように前後に伸び縮みしながら掘り進み、固い部分にあたるとでんぐり返しのような回転運動を連続して行うことで、土をけずりながら掘り進むということが明らかにになりました。

でも、この研究が一体何の役に立つのでしょうか？実は足立さんたちはこの研究で得られた知識をどのようにに生かそうかと考えているのだそうです。

とりあえず、「土を掘る」ということから、土木工事に用いる機械の開発に役立てることができのかもしれないそうです。

ところで、今カブトムシを飼っている人、土はたっぷりはいつていますか？適度な湿り気はありますか？掘り出していっしょに遊びすぎると死んじゃいますよ。来年立派な大人のカブトムシに育つよう祈ります。

音読サイン↓

① 何という生き物の話ですか？

() ② ①のどんな行動についての研究の話ですか？

() ③ ②の研究はこの大学院のグループがおこなっているのですか？

() ④ ③はどんな装置をこしらえて観察しましたか？

() ⑤ 観察の結果わかったことをふたつにまとめて書きましょう。

() ()

⑥ あっているものに○をつけましょう。

() () 穴をほるには固いつめが不可欠だ。

() () カブトムシのサナギは穴掘りが上手だ。

() () 身近な研究でも役に立つことはある。

⑦ あの子とはだれのことですか？

() ()

⑧ これらの研究は何に生かすことができそうなのですか？

() ()

⑨ 上の話の感想を五行でまとめましょう。

() ()

() ()

() ()

() ()

() ()

() ()

() ()

() ()

できればは？

